

かんしや



お互い助け合う「感謝」の気持ちと「諫早市社会福祉協議会」の意味を込めて名付けました。末永く皆さまに愛される広報紙を目指しています。

2021
Vol.195



元気の秘訣 「多くの人に感謝」

江頭 タエ子さん

元気に老後を迎えるには目標・希望を失わないこと。米寿を迎えた江頭さんの今日の目標は、①健康維持、②趣味の継続、③家族・地域の小さな役に立つ。これらを目標にして日々の計画を立て毎日を元気に過ごしています。



人とのつながりが心も体も元気に

諫早市内 837 名の 88 歳の皆様、米寿おめでとうございます。

今回取材させていただいたお二人は、口々に「まわりの人に感謝」と。

一人では生きていけない人生、まわりの方から支えられたからこそ今がある。人と人とのつながりは心も体も元気にします。

米寿を迎えられた方々への感謝の気持ちと、地域を元気にしたいという思いを込めて、諫早市社会福祉協議会では、希望する方へ記念品として写真を贈呈させていただきました。

ますますお元気で身体に気を付けてお過ごしください。

※今年の対象者は昭和 7 年 9 月 2 日～昭和 8 年 9 月 1 日生まれの方



元気の秘訣 「父・母・妻 感謝」

大迫 和夫さん

平成 9 年に癌を患い余命 3 年と宣告されましたが、家族の支えもあり、発病から 24 年目を元気に迎えます。

毎日の日課である家の周りの草刈りをして、体を動かすことや、歌うことが元気の源です。



※感染予防に留意してマスクを外して撮影しております。



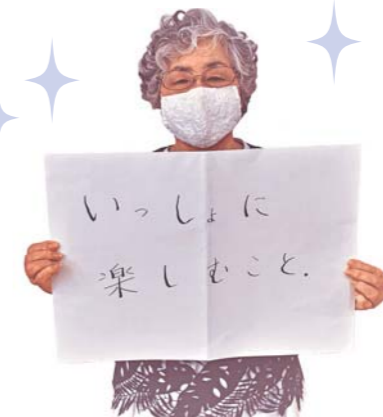
子育ての悩みをみんなで分かち合い◎笑顔ある子育てを応援しています。子ども、お父さん、お母さんの笑顔と私たち。みんなの笑顔◎笑顔を見るとみんな元気になりますよ。

子育てサロン おひさまくらぶ ボランティア
左から、杉澤さん・三宅さん・芳賀さん



諫早をラジオで元気にしたいとの思いから毎日声で元気を届けています。リスナーから「いつも聴いています」などの直接の声が元気の源です。いつも明るい気持ちで、人に寄り添うことを意識し、声で情報を発信しています。

株式会社エム諫早 パーソナリティ
左から、河野さん・太田さん



誰もが来れる集いの場であるサロンは、地域のつながりを強くします。ボランティアとして関わって11年。毎回サロンに行くのが楽しみで、ボランティア、利用者の垣根なく一緒に楽しんでいます。楽しむことで心も体も元気になります。

ふれあいいきいきサロン ボランティア
三山 千鶴子さん



POWER

～元気の秘訣教えてください～

元気の秘訣は人それぞれ。周りの人の笑顔、友人と楽しく会話をする、人に感謝をするなど。これらに共通をしていることは、どれも人との関わりがあるということです。人と人とのつながり、お互いの支え合いがあるからこそ元気でいられます。いつまで続くかわからないコロナ禍。そんな時こそ、自分にとっての「元気の源」を振り返ってみませんか。



(一社)諫早観光物産コンベンション協会
左から、田前さん・酒井さん

諫早を活気づけたいとの思いから「さぐっと」を開設。「さぐっと」が地域の飲食店と諫早市民をつなぐ架け橋となり、活力ある諫早を目指しています。諫早のうまかみを食べたら元気になりますよ。

「さぐっと」とは・・・
諫早市内の「食」に関するお店を紹介する食の総合サイトです。



詳細はこちら



住み慣れた家で、笑顔で元気に過ごすサポートをしています。相手の事を理解し、笑顔で過ごす時間を大切に。利用者様、ご家族の方の素敵な笑顔が私たちあいのわスタッフの活力になっています。



詳細はこちら



リハビリテーションあいのわ
代表取締役/理学療法士 坂枝 真一さん

民生委員を身近に感じてもらいたいとの思いから見守り活動を始めました。地域の見守り活動中の学生や通勤中の方、散歩をされている高齢者などたくさんの方からの笑顔の挨拶が元気の源です。



民生委員・児童委員 中央西地区
会長 村瀬 弘幸さん

諫早子ども食券プロジェクトは、地域住民や企業からの寄付によって成り立っており、コロナ禍での家事負担や経済的負担を軽減し、家族団らんの時間を充実、地域で子どもを育むことを目的に実施しています。この取り組みを通して、諫早市の子ども達が夢と希望を持って元気に育っていくことを願っています。



(一社)諫早青年会議所
諸岡 健吾さん

詳細はこちら

諫早子ども食券プロジェクト
<http://isahaya-jc.jp/kidsrestaurant/about.html>

※地区社協とは、おおむね小学校区を単位とし、地域やその住民が抱えている課題を発見し地域でその解決に向けて取り組んでいくための住民組織です。

シリーズ地区社協 第25回

こいが

みなもと

元気の源ばい

高来地区社会福祉協議会

高来地区ってどんなところ

高来地区は、多良岳から有明海に向かって南向きに丘陵地と平坦地帯が広がり、3479世帯、9558人が暮らす自然豊かで水と緑、光あふれる町で知られています。

古くからの地縁や住民同士の絆が強く、住民同士の支え合いや助け合いが自然と行われています。

元気を届ける

毎月、上与地区の住民が集まりサロンを開催していましたが、コロナ禍で思うように活動ができなくなりました。

この状況で出来ることは何か。利用者が来れなくてもボランティアが動けばいいことに気づき、安否確認の意味も込めて、お弁当訪問を始めました。

訪問は毎月1回、玄関先での日常会話が弾みます。

会長	荒木 正人
人口	9,558人 (令和3年9月1日現在)

高来地区社会福祉協議会ってどんなことしているの？

- ふれあいいきいきサロン(11箇所)
- ひとり暮らし高齢者の集い
- ふれあい食事サービス
- 広報紙発行(1回)
- 福祉協力員設置(6人)



弁当を受け取った山本ナカさん(96歳)は、「このお弁当を食べることや届けてくれた方と大きい声を出しておしゃべりすることで元気になる。ボランティアの方に感謝をしている」と話されました。

今後も継続

上与サロンを運営する代表者の馬場さんは、「コロナ禍がいつまで続くか見当がつかないが、サロンが再開されるまで、お弁当訪問を通して元気を届けたい。」と。

コロナ禍だから、できないことに目がいきがちですが、できる

ことから始めてみませんか。絆が深まり、地域の元気につながります。



11月のふれあい福祉相談

日常生活における様々な心配ごと・悩みごとなど、何でもおたずねください。

一般相談	開設日	月曜日～金曜日(祝祭日を除く)
	開設時間	午前10時～午後3時
	場所	ふれあい福祉相談センター(諫早市社会福祉会館内) 【専用電話】23-7022

財産、権利擁護など、法律上の悩みごとなどをおたずねください。

無料専門相談	開設日	11月26日(金) 司法書士
	開設時間	午後1時30分～4時
	場所	諫早市社会福祉協議会 電話 24-5100

※専門相談は、10日前までに予約をお願いします。

編集発行 社会福祉法人 諫早市社会福祉協議会

〒854-0045 諫早市新道町948番地
TEL 0957-24-5100 FAX 0957-24-5101
ホームページ <http://isahaya-shakyo.jp>
(諫早市社会福祉協議会で検索ください)

ご寄付ありがとうございました

次の皆様から、心温まるご寄付をいただきました。ご厚志に沿うよう地域福祉事業のため大切にさせていただきます。




令和3年9月1日～令和3年9月30日受付分

☆香典返し

▶田中 光江 様(長田町) 【亡夫 重隆 様】

～自分のために みんなのために～
新型コロナウイルス感染予防の取り組み



Facebook  follow me  Instagram 

諫早市社会福祉協議会だより「かんしゃ」では、広報誌に関するご意見、地域で行われる福祉活動や行事の情報を皆様から募集しています。